

過ごしやすく競技に集中

飯田市総合運動場で強化練習

同志社大陸上部が夏合宿

飯田市松尾明の市総合運動場第一グラウンドで、同志社大陸上競技部の約九十人が、夏合宿をしている。トラック、フィールド種目を総合的に練習でき、比較的温度が低いなどの条件から、初めて合宿地に飯田を選んだ。同グラウンドでの大規模な合宿受け入れは珍しく、市教委生涯学習・スポーツ課の担当者は「今後、こうした合宿などの利用がより進めば」と期待する。

(近藤隆尚)

同部一行は短距離、跳躍、投てきの選手、スタッフ。合宿は十五、十九日で、九月に京都市で開かれる日本インカレの調整に入る前の、強化練習の位置付け。十六日は、短距離の選手が筋持久力を高める四十秒間走をしたり、カーブでの走りを繰り返したりして

いた。跳躍、投てきの選手は技術面の練習などに励んだ。同大出身で走り幅跳びの元世界陸上代表、荒川大輔コーチも指導している。合宿期間は、秋に就任する次の主将やパートナーがらがけん引する。次代主将沢田翔平さん(三年)は

「過ごしやすい環境。各選手が競技に集中できるように図りたい」、次代主務上村駿介さん(三年)は「けがのない合宿に」と気を引き締めていた。現主将の三好世真さん(四年)は「しっかり先輩を支えたい」と抱負を話した。

同部の夏合宿は一昨年、昨年はコロナ禍のため中止し、三年ぶり。

同大スポーツ健康科学部准教授でコーチの新井彩さんによると、飯田市総合運動場は、涼しく市街地に近い上、投てき練習ができないなどの制限がない、またまって宿泊できる場所があったりなど好条件だったという。「できれば今後も合宿を続けられれば」と話す。

同グラウンドは、地方の



合宿で練習に励む同志社大陸上競技部員たちー飯田市で

旬まるかじり

梅の旬は五〜七月。毎年、梅酒や梅シロップは作ってきたのです

早速帰ってきて、洗ってから梅のほぞを取り、塩漬けに。おけに入れて重しをして、一週間ほど塩漬けしたら、自家栽培の赤じそを塩もみして梅の塩漬けにイン！

それから二週間ほどして、天気がとても刺激的な塩っ辛さでした。ちょっと塩抜きして、蜂蜜漬けに

ちよっと失敗したのは色合い。赤じそを入れて少ししたら、重しを軽めのものにした方が、色が全体的にまわりやすかったのかもしれない。肝心な味はとうとう...

主要大会を開くことができ、一九九年には第二種陸上競技場で、二回な改修をして

世界の古時計を紹介



松本の博物館 20周年

松本市時計博物館で、九月の開館二十周年を記念した企画展「新・世界の古時計展」時計蒐集家本田親蔵に思いを馳せて」が開かれています。九月十一日まで。

同館は二〇鹿兒島県出身の大戦時に諷刺的時計蒐集家(一八九一年)のコレク



オレンジやピンク

阿智 キバナコスモス、クレメ

阿智村の治部坂高原スキ―場で、キバナコスモスと

クレオメが見る。リフトに客の足をオクの花のじゅている。いずれも七ったことから